

そばだより

第2号

令和3年9月29日発行
西村山農業技術普及課
TEL：0237-86-8301

今年のそばの開花期は8/30で、平年より1日早いです。成熟は順調に進んでおり、適期刈取に向けた準備を進めましょう！！

1. 管内の生育状況(9/24 現在)

- ・圃場の黒化率を測定し、刈取適期を判定しましょう。※黒化率 = 黒粒数 / (黒粒数 + 茶粒数 + 緑粒数) × 100
 - ・黒化率は **1日あたり約3.6%増加**します。
 - ・管内の平均的な黒化率は約30%で、黒化率70~80%となる時期を予想すると、**10/6~10/10頃が刈取適期と予想されます。**
- **10月初旬から中旬の刈取に向けた準備を進めましょう!!**
- ※9/24 現在で、管内で生育の最も進んだ圃場の黒化率は約65%であり予想刈取適期は9/26~9/30頃です。



9/24 管内 黒化率 65%圃場

2. 収穫作業

- ・コンバイン収穫適期の目安は子実水分30%以下、**黒化率70~80%程度**となります。
- ・**播種後日数(播種日から60~70日)**や**開花後日数(開花期から40日)**を目安としつつ、圃場で黒化率を判定し刈取り適期を判定しましょう。

※黒化率が70%より低いと、水分が多く子実と茎葉の分離が難しくなり、作業効率が低下します。

黒化率が80%を超えると、脱粒による収穫ロスが発生しやすくなります。

- ・収穫始めは黒化率70%に達した時期です。この時期に収量性が高く、子実の緑色が強くなります。

※黒化率70%程度の場合や、降雨後で収穫物が濡れている場合は、作業速度を落としましょう。

- ・倒伏や脱粒被害が予想される場合には、早めに刈取りましょう。



黒化率70%の玄そば

**STOP 農作業事故！転落・転倒事故を防止しましょう！
機械の点検は必ずエンジンを止めて、動かないことを確認してから行いましょう！**